

旅行先の変更

修学旅行の行き先が、沖縄から東北地方に変更されました。変更に伴い、今後の修学旅行新聞では、東北地方に関する情報を掲載していきます。

テーマと担当者紹介

今回のテーマは、東日本大震災についてです。担当は、2年D組 修学旅行委員の大久保さんと高橋さんです。

東日本大震災とは

2011年(平成23年)3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による災害及びこれに伴う福島第一原子力発電所事故による災害のことです。

1995年(平成7年)の阪神淡路大震災の7.3を大きく上回るマグニチュード9.0の国内観測史上最大の地震となり、震源域は岩手県沖までのおよそ南北500km、東西200kmという広大なものでした。津波により冠水した面積は6県、561平方kmにおよびとみられています。



東日本大震災による影響

○岩手県

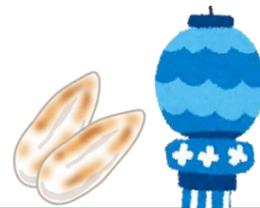
岩手県での家屋被害は、全壊・半壊を併せて2万6077棟にのぼり、そのほとんどが津波による被害となっています。

○宮城県

宮城県は被災した中では死者が最も多い県となり、死者は1万人を超えています。

○福島県

福島県での家屋被害は23万9271棟にものぼりました。東京電力福島第一原子力発電所では、この震災により、爆発事故が発生しました。この事故は広範囲に渡り避難指示が発令され、その範囲は半径20~30km圏内にまで拡大し、合計避難者数は最大5万人超にもなると発表されています。



現在の状況

〜10年経った今〜
災害復旧工事は全て完了、あるいはあと少しで完了するという状況にまで至っています。また、福島県の除染作業は2018年3月までに全て終了しています。
復興は進んでいるものの、県外へ避難したままの人がいるのが現状です。

私たちにできること

私は、非常時に備えて準備をすることはもちろん大切ですが、地震の恐怖を後世に伝えていくことが最も大切なことだと思います。今後、災害が起こっても二度と同じ被害がないように、自ら行動していきたいです。

編集後記・次号予告

新聞作成に携わってくれたD組の皆さん、お疲れさまでした。震災から、生きる上で大事なことは何か、物事の本質を教わったような気がします。

次回5号は、9月に発行予定です。テーマは観光(食べ物・自然・動植物・世界遺産)です。お楽しみに！

修学旅行行程

10月2日(土)

3クラス 12:00 大船渡市内(昼食) - 13:30 盛駅(三陸鉄道)
- 14:35 釜石駅 - 17:45 旅館

3クラス 11:00 奥州市 or 花巻市内(昼食) - 15:15 釜石駅(三陸鉄道)
- 16:15 盛駅 - 18:20 旅館

10月4日(月)

4クラス 9:00 南三陸語り部プログラム / SDGs アクティブラーニング
(途中さんさん商店街にて昼食) - 旅館

2クラス 9:00 南三陸さんさん商店街 - 9:45 気仙沼市内(SDGs 学習)
- 18:00 旅館

10月3日(日)

2クラス 11:00 釜石市内(SDGs 学習) - 17:30 南三陸町

2クラス 11:00 陸前高田市内(SDGs 学習) - 17:30 南三陸町

2クラス 11:30 南三陸さんさん商店街(昼食)
- 14:30 南三陸語り部プログラム / SDGs アクティブラーニング



10月5日(火)の予定は未定!

これからの連絡に乞うご期待

